

## 須崎福祉保健所の令和7年度重点目標

### I 日本一の健康長寿県づくり

第5期「日本一の健康長寿県構想」を踏まえ、高幡地域における課題を解決するため、PDCAサイクルに基づく検証を行いながら業務に取り組むことにより、子どもから高齢者、障害者など地域住民の誰もが共に支え合いながら住み慣れた地域で安心して暮らし続けることのできる地域社会の実現を目指す。

#### 1 健康寿命の延伸に向けた意識醸成と行動変容の促進

##### (1) 健康づくりと疾病予防

生活習慣病予防に向けたポピュレーションアプローチの強化

##### (2) 疾病の早期発見・早期治療

血管病重症化予防対策の推進

#### 2 地域で支え合う医療・福祉・介護サービス提供体制の確立とネットワークの強化

##### (1) 在宅療養体制の充実に向けた取組

##### (2) 総合的な認知症施策の推進

##### (3) あったかふれあいセンターの機能強化

#### 3 こどもまんなか社会の実現

##### (1) 妊娠期から子育て期の支援体制強化

##### (2) 発達の気になる子どもの支援体制整備

### II 南海トラフ地震対策の推進

負傷者に近い場所での前方展開型の医療救護活動を実現するため、広域行政機関としての総合調整機能を発揮し、地域ごとの医療救護計画の実効性を高めるよう検証を行いながら市町村を支援し、南海トラフ地震対策の充実強化を目指す。

#### 1 保健医療調整高幡支部体制の強化

#### 2 市町ごとの災害時活動体制づくり

#### 3 災害時要配慮者対策の推進